

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 5 年 11 月 21 日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
奈良県立医科大学附属病院（都道府県がん診療連携拠点病院）	
企画名	
緩和ケアの普及と啓発 令和5年度県民公開講座 「地域で生きる人を支える支援者からのメッセージ ～病があっても、過ごしたい場所で過ごすことができる地域社会へ～」	
事前告知、募集の方法について（ポスター、チラシの配布など）	
チラシ配布：奈良県下の病院、診療所、訪問看護ステーション、保健所、市役所、患者会 ホームページ掲載：がんネットなら、奈良県立医科大学附属病院	
当日の実施内容について	
日時（期間）	ライブ配信：令和5年11月19日（日）13:30～15:30 アーカイブ配信：令和5年11月27日（月）～令和6年1月31日（水）
実施場所	WEB 公開講座
参加人数	ライブ配信視聴者：42名、アーカイブ配信申込者：123名
具体的な実施内容： 【対象】がん患者・家族を含む奈良県民 【ねらい】県民が、がんとの共生や療養場所の選択、病を持ちながらも自分らしく生きることを考える機会とする 【講演プログラム】 1. 地域で“生きる”人と暮らしを支える医療 明日香村国民健康保険診療所 所長 武田以知郎先生 2. “人とのつながり、まちを元気にする”コミュニティナース 奈良県総務部知事公室 奥大和地域活性力推進課 大西英雄氏	
効果について（アンケートの結果など）	
【公開講座：全体評価（ライブ配信）】平均：4.11点 / 5点 【アンケート結果抜粋（ライブ配信）】 ● その人らしい生活を送りながら最期まで住み慣れた地域で生きる仕組み作りが出来たら素晴らしいです。地域と信頼関係を結んできた武田先生、コミュニティナースの皆さんの活動が進んでいけば少しでもそれに近づくものと感じました。 ● 医師や役場の立場からのお話が聞いて興味深かったです。〇〇地区での意見交換会で町の保健室の必要性について話し合った事がありましたが、それとは別にコミュニティナースの事も知れて、改めてこれからやってくる超高齢社会をどう支えていくか、自分は何が出来るのか考えて行きたいと思えます。	

- 地域で“生きる”人と暮らしを支える武田先生のお考えと行動力に共感いたしました。また、過疎化が進む県南部の活性化に取り組んでおられる人々にもエールを送りたいです。
- 緩和ケアに対する県民の理解はまだまだ低く、施設ホスピスも少ないうえ、「死を待つ場所」というネガティブなイメージが強いと思います。たとえ病があっても、主体的な自己選択でより良き未来が得られるという事実を普及啓発して下さるよう、県の施策にも期待します。

### その他報告

### 公式ホームページ（緩和ケア.net）への掲載について

掲載してもよい       掲載しないで欲しい

※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください  
 ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

\* 普及啓発動画・緩和ケア動画を研修開始前の受付時間に放映しました

緩和ケアの普及と啓発 令和5年度県民公開講座

## 地域で生きる人を支える 支援者からのメッセージ

～病があっても、過ごしたい場所で  
過ごすことができる地域社会へ～

地域で“生きる”人と暮らしを支える医療  
明日香村国民健康保険診療所 所長 武田 以知郎 先生

“人とのつながり、まちを元気にする”  
コミュニティナース  
奈良県 総務部知事公室 奥大和地域活力推進課 大西 秀雄 氏

対象 奈良県民    参加費 無料    先着 200名    申込締切 11/15

### Live配信（事前登録制）

2023年11月19日（日）13:30～15:30

\*本講座は事前参加登録者向けに後日アーカイブ配信予定しています。

QRコードよりお申し込みください。 <https://forms.office.com/r/yymm6SkaNkC>

後日、ZoomのURL、パスコードをお送りします。  
 \*視聴端末ごとにお一人ずつ申込をお願いします。  
 \*通信環境やシステムは各自ご準備ください。  
 \*スマートフォンで視聴の方はZoomダウンロードが必要です。

主催：奈良県立医科大学附属病院（郡道府県がん診療連携拠点病院）  
 問い合わせ先：病院管理課 TEL：0744-22-3051（内線：3279）

※日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発活動「Orange Balloon Project」に参加しています。



緩和ケアの普及と啓発 令和5年度県民公開講座

## 地域で生きる人を支え支援者からのメッセージ

～病があっても、過ごしたい場所で過ごすことができる地域社会へ～

地域で“生きる”人と暮らしを支える医療  
明日香村国民健康保険診療所 所長 武田 以知郎 先生

“人とのつながり、まちを元気にする”コミュニティナース  
奈良県 総務部知事公室 奥大和地域活力推進課 大西 秀雄 氏